

流れるとうろうに音楽を奉献

Praying for the repose of the souls of the dead,  
especially the A-bomb victims, and for world peace.

# Hiroshima

Lantern Floating 6th. August  
Musical Ceremony

八月六日 広島

とうろう流し

とうろう流しミュージックセレモニー

2024年 8月6日(火) 中区 元安川 親水護岸  
18:00 ~ 20:30 (原爆ドーム対岸)

live streaming



オンライン配信

Time : 6:00 ~ 8:30p.m. August 6, 2024

Place : The shore of Motoyasu river across from the Atomic Bomb Dome

《音楽奉献者》

榊 記彌栄 (箏・十七弦)、福原 一間 (篠笛・能管)、伊藤 紀江 (クラリネット)

野村彰浩 (キーボード)、タケウチ フミノ (二胡・アイリッシュフィドル)

華葵リィラ (キーボード・ボイス)、三宅珠穂 (即興演奏)・小林義男 (シンセサイザー)

KOTO ユニット・シャシャテン (箏・十七弦)

Performers

Kimie SAKAKI / koto(japanese zither), Ikkan FUKUHARA/ shinobue(japanese transverse bamboo flute),

Tamaho MIYAKE/ improvisation, Yoshio KOBAYASHI/ synthesizer, Norie Ito/clarinet,

Akihiro NOMURA /keyboard, Fumino Takeuchi /erhu/fiddle, Leela HANAKI/keyboard,voice

Koto Unit "Syasyaten" / koto(japanese zither)

企画・プロデュース・主催：特定非営利活動法人セトラひろしま 協力：とうろう流し実行委員会

クラウドファンディングで支援してくださった方々に感謝をささげます。

We would like to express our gratitude to those who supported us through crowdfunding.



第2回

ひろしま国際平和文化祭

HIROSHIMA FESTIVAL 2024

ひろしま国際平和文化祭コラボイベント

# とうろう流し音楽奉獻者

セレモニーの趣旨に賛同しジャンルを超えて集まった音楽家たち、それぞれ固有の音楽表現を十分に発揮するとともに、相互のコラボレーションによってなる表現空間を創造します。

それは流れるとうろうとの内的な交感の内に演奏を繋ぎ、多様な音楽の共存のうちに心に響くような音楽空間をとうろう流しの光景に重ねます。

## Performers

Kimie SAKAKI / koto(japanese zither)

Ikkkan FUKUHARA/ shinobue(Japanese transverse bamboo flute)

Tamaho MIYAKE/ improvisation

Yoshio KOBAYASHI/ synthesizer

Norie Ito/clarinet

Akihiro NOMURA /keyboard

Fumino Takeuchi /erhu,fiddle

Leela HANAKI/keyboard,percussion

Koto Unit "Syasyaten" / koto(japanese zither)

## 福原 一寛 <Ikkkan FUKUHARA/ 篠笛・能管>

篠笛を故六代目 福原百之助こと寶山左衛門に、締太鼓、小鼓を藤倉円秀に師事。邦楽からジャズまで様々な演奏家との共演を通じ篠笛の可能性を探索中。2003年放送文化基金賞 特別賞受賞。2008年G8議長会議晩餐会にて演奏。2015年ブラジル、イビウーナ他3か所にて和太鼓奏者今福優氏と共演、厳島神社高舞台にて選府奉納演奏、2016年G7外相会合(於富島若惣)にて演奏。富島観光大使。



## 三宅 珠穂 <Tamaho MIYAKE/ 即興演奏>

～全員即興セッションパート・concept creation及び指揮～

作曲家、即興演奏家。相愛音楽大学作曲専攻卒業。同専攻科修了。神戸大学大学院修士課程人間発達環境学研究科表現系修了。作曲を松村禎三、山田光生、安田順子、クラス・デ・ヴリーズの各氏に師事。深新会関西同人。作曲作品はインドネシア・ジョグジャカルタ現代音楽祭、イタリア・トリノのI.C.O.M.S.国際作曲コンクール等で受賞している。即興演奏活動では、ピアノ、テルミン、ヴェトナム琴等様々な楽器を使い、これまで、和楽器を含む様々な楽器の演奏家、書道家、ダンサーなどと共演。ファッションショーや無声映画の音楽などBGMも手がける。クラリネットチェロのための「TWO OR MORE」をマザーアースより出版。<http://www.hi-ho.ne.jp/tamaho>



## 伊藤 紀江 <Norie Ito/ クラリネット>

オランダ王立デン・ハーグ音楽院卒業。これまでに森田利明、アブ・フォスの各氏に師事。在蘭中、各地にて室内楽、オーケストラで新曲初演を含む数々の演奏会に出演する。現在は2度のソロリサイタルをはじめ、近年は「ブラームスが遺したクラリネットの為の室内楽曲(三・五重奏曲、2つのソナタ)を半年の間にいった2回の演奏会で全て演奏するなど、室内楽やその他オーケストラなどでも広く演奏活動を行っている。



## 小林 義男 <Yoshio KOBAYASHI/ シンセサイザー>

学生時代、大型モジュラーシンセ Roland System700 による多重録音に没頭。卒業後は広島にてライブハウス他アートイベントに参加。シンセサイザーによる即興、複数のスピーカーを使用した音響作品の制作を行う。広島県立美術館での電子音楽イベント、瀬戸内国際芸術祭関連イベント、西条酒蔵芸術祭など参加。現在はソロ及び即興ユニット「上八木 IBM」、アイリッシュ・ミュージックユニット「芸能片岡組」に参加、活動中。



## 榊 記彌栄 <Kimie SAKAKI / 箏・十七弦>

箏・十七絃箏奏者。古典邦楽の中にとどまらず、ジャンルにとらわれない自由なスタイルでライブ及びコンサート活動を国内外で精力的に行っている。ロシア・アメリカ・リトアニア、オーストリア等で、数多くの国際音楽祭に参加し、世界の様々なアーティストとのコラボレーションを通じマルチで多彩な「音・空間」を追求している。またコンサート活動とともに、最近では音楽・イベントプロデューサーとしても活躍している。沢井箏曲院教授、榊記彌栄 OKOTO 教室主宰、アリスガーデンパフォーマンス広場事業 AH! プロデューサー。



## 野村 彰浩 <Akihiro NOMURA / Keyboard>

1975年広島生まれ。4歳でピアノをはじめ15歳で渡英。Don Rendell氏に師事。17歳の時 Guildhall music 主催のコンテストにてベストピアニストに選ばれ、The Stable や Jazzcafe 等英国を代表するジャズクラブに出演し脚光を浴びる。10年間におよぶ英国滞在後、2000年に帰国。以後広島を拠点に活動。また多数のアーティストプロデュース、楽曲提供やアレンジを行い、他ジャンルのアーティストとのコラボも多に行う。美術館、映画館、レストランその他様々なシーンで活躍する「平和」を願うキーボードリスト&サウンドクリエイター。



## タケウチフミノ

<Fumino TAKEUCHI/ 二胡、フィドル>

広島出身。エリザベト音楽大学でクラシックを学んだ後、民族音楽と出会い、バット・オコナーにアイリッシュフィドルを、また北京音楽学院にて二胡を習う。2014年、フランスパリの夏至音楽祭へ出演、また2015年より宮島での演奏活動実績から、宮島観光大使をつとめる。現在、中国地方を中心に県内外にて、民族音楽やオリジナルを軸とした演奏活動の幅を広げると共に、自らの教室を主宰、広島市内、五日市、西条等幅広くレッスン指導も行っている。



## 華葵 リイラ <Leela HANAKI/Keyboard・voice>

東京都出身。東京藝術大学音楽学部打楽器科卒業。幼少より音楽に親しみ、打楽器、マリンバ、キム(Khim: タイの打弦楽器)、パイプオルガン、ヴォイスなどを通じ、100曲以上のオリジナル音楽を創作・演奏。トルコ、東南アジア、バラオ、沖縄、小笠原諸島等への旅体験を経て創られた多様な作品群は、独自の世界観が息づいた「オンリー・ワン」の音楽であるとの高い評価を得ている。広島では2016年よりコンサート活動をスタート。ご縁のあるミュージシャンとのコラボレーション企画にも積極的に取り組んでいる。<https://leelamusic.net>



## KOTO ユニット・シャシャテン

<Koto Unit "Syasyaten" / 箏・十七絃>

榊記彌栄の指導のもとに結成された箏演奏集団。NEWスタイルの演奏を目指す。2017年けんみん文化祭ひろしま '17 邦楽部門・最優秀賞 受賞、2018年11月大イノコ祭りで演奏、第33回国民文化祭・おおいだ2018・邦楽部門出演\*メンバー: 草川啓介(2023年沢井箏曲院 教師 取得)、桑原由貴(2023年沢井箏曲院 教師 取得)、榊ことね(2023年沢井箏曲院 教師 取得)



more information

